かわさき 議会だより

想いをつなぎ 未来を築く

年4回発行
第163号
令和8年
8月1日発行
川崎町議会



文化を築く 文化連盟









総合文化祭 展示部門

川崎文化連盟の活動の様子　関連記事（P2・3）

6月定例議会

みんなの声 聴かせてください! P2
一般質問 P4
委員会レポート P9

みんなの声 聴かせてください！



質問内容

①あなたの性格、持ち味は
②あなたにとって文化とは
③文化の力と地域おこしについて
④今後の抱負、チャレンジ



副会長
（所属：川笑一座）
吉田 大作さん

❶常に面白いことを考える
❷人生を豊かにするもの
❸お笑い演芸で楽しむ明るい町にしたい
❹ホームグラウンドの青少年ホームで定期公演を続ける



事務局次長
（所属：絵画）
千葉 加代子さん

❶熱中すると周りが見えなくなる
❷心のよりどころ
❸歴史と伝統を地域全体で後世に伝えていくことが大切
❹関節球体人形と水彩画に精進



理事
（所属：440HERTZ）
大久保 杏子さん

❶明るい
❷人との縁を繋いでくれるもの
❸文化を通して広がった人の和が地域おこしに繋がる
❹人を笑顔にできる演奏をする



理事
（所属：440HERTZ）
石戸 有紀さん

❶周りに真面目と言われる
❷地域に住んでいる皆さんにとっての大切なもの
❸お祭りやイベントを通じて地域に新たな賑わいを
❹秋に青少年ホームでコンサートを開催。音楽の力で元気を与えたい



理事（所属：書道）
相良 千津美さん

❶粘り強い・元気なこと
❷いきいきと生きるためのもの
❸文化活動に参加すること
❹文化連盟の会員数の増加



理事（個人会員）
片桐 慎さん

❶好奇心と行動力
❷今も続く生活習慣
❸そこに暮らす人々の息吹と伝統の調和状態
❹美しい里山を守る一助となれば幸い



理事（個人会員）
繁永 英樹さん

❶何事にも真っ直ぐ、責任感を持って最後までやり遂げる
❷人と人とを繋ぎ、地域や伝統を未来へ受け継ぐもの
❸文化は地域の誇り。その魅力を活かすことが地域の活性化に繋がる
❹現状に満足せず、新しいことに積極的に挑戦

今回は川崎文化連盟の役員の皆さんに聞いてみました!

川崎文化連盟は平成元年に創設。現在は会員151人（19団体と個人会員10人）と賛助会員6人で活動し、筑豊田川地区以外にも県全体の文化関連にも取り組みを拡げ、地域と自己の文化振興、研鑽（けんさん）に寄与しています。



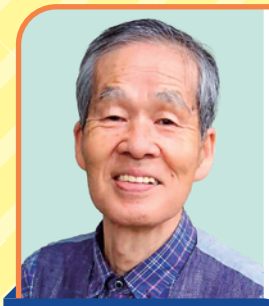
副会長（所属：水墨画）
上條 一さん

❶気が長い性格、よく考えて判断する
❷趣味で好きなことをする生活そのものが文化
❸いろんな人との協力が地域おこしにつながる
❹文連の役員として運営に協力する



事務局長（所属：華道）
谷 美佐子さん

❶小柄で細身ですが、体力には自信あり!
❷生活営み全般
❸祭りごと等を通じて感動を共有し、地域への波及効果を目指す
❹心身共に自己研鑽



理事（所属：絵画）
山口 明さん

❶げってんやけど几帳面
❷やすらぎ
❸感動や喜びを与える伝統文化を守り、地域おこしを
❹オリジナルな絵を描く



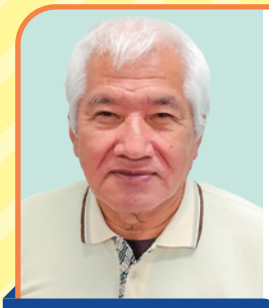
理事（所属：民舞）
唐田 佐由美さん

❶温和
❷民舞を通して仲間づくり、次世代へ継承
❸各種活動を体験会等で知ってもらい、地域の活性化につなげる
❹健康維持、日々のお稽古～ステージ成功



理事（所属：写真）
大塚 富和さん

❶持ち味というか趣味は登山･カメラ･ランニング･ウォーキング
❷人生の糧
❸人と人との交流
❹文化祭の成功



理事（所属：写真）
元永 正次さん

❶何事の取組も楽しむ、行動力
❷地域による食･祭り･語り部の文化
❸年寄り･若人による人と人との繋がり（先人の智）
❹人生を楽しむ



会計（所属：陶芸）
湯浅 喜代子さん

❶上手を言うのが下手裏表がない
❷精神的な活動
❸作る楽しさ、集う楽しさを広める
❹会長として陶芸クラブを潰さないこと



監事（所属：書道）
拝志 幸男さん

❶何でも興味を持つ
❷癒し
❸文字の美しさに多くの人々に関心を持って欲しい
❹生涯の趣味にする

※この他に監事1名：蓮井 智道さん（所属：雅楽）

＼よりよいまちづくりをめざして／

一般質問



一般質問ってなに？

定例会議において、各議員が住民の代表として、行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。



質問・答弁の詳細は二次元コードから見られます▼



樋口（ひぐち） 秀隆（ひでたか） 議員

問 町伝統のお祭りの再構築に支援を

答 町も出来るだけ参加を考えたい

動画はコチラ

議員 子ども達が「ふるさと愛」を育むのには、大人が子ども達と「ふるさとの伝統行事」の場に参加し、様々な体験をすることが効果を生むと考える。

近年、山笠等の運行が区単位では出来なくなり、子ども参加の山笠は以前は町内に11台であったが今は3台に減っている。



そこで、町内有志が共同で、子ども達が誰でも参加できるような仕組みのお祭りや山笠を考えているが町としての支援を考えていただけないか。

また「キッズフェスティバル」として、De・愛広場、新設される道の駅などを利用して、親子でバーベキュー大会やミニイベント、ゲームなどをして、親子で楽しめるものを考えていただけないか。

町長 地域を守ったり伝統を守ったり、子ども達のふるさと愛を育てるというのは大変重要なこと。町としてもいろんなお祭り等の仕組みを積極的に活用し、ボランティアや社会福祉協議会等とも協議しながらできるだけ参加させていただきたいと考えている。



松岡（まつおか） 久代（ひさよ） 議員

問 防火水槽には十分な水が確保されているか

答 各分団が消火栓を利用し水を補給している

動画はコチラ

議員 防火水槽箇所の把握は。防火水槽には十分な水が確保されているのか。

防災管材課長 防火水槽の位置把握はできている。各地区の消防団が定期的な点検を行っており、水が不足している場合には、各分団が消火栓を利用して補給している。消防署も補給を行っている。

議員 火事で一瞬にして生命財産が奪われる。川崎町には防火水槽はいくつあるのか。

防災管材課長 水槽の数は約220となっている。

問 買い物支援で移動販売はできないか

答 現状は困難

議員 本町の高齢化率は何%で、1市7町村では何番目か。

高齢者福祉課長 令和8年4月30日現在、総人口は14,391人、65歳以上は5,874人、高齢化率は40.82%、県内では8位、1市7町村では4位。

議員 食料品、日用品の買い物支援のために移動販売ができないか。明治・大正・昭和1桁の方々が、本当に苦労をして今の私たちを支えている。私たちもいずれは通る道である。

高齢者福祉課長 情報をまとめた「川崎町暮らしのサポートブック」を発行・周知していきたい。





川根 節生（かわね せつお） 議員

問 倒木・危険木の対策は

答 定期的な点検管理を行い安全管理に努めたい

動画はコチラ

議員 公共施設や道路沿いの危険な樹木の点検管理の体制はあるのか。

防災管財課長 公共施設や道路沿いの危険な樹木が判明した際には、速やかな調査をし、剪定や伐採などの対応を行っている。

議員 通学路や高齢者が利用する場所は優先的な点検が必要。また住民が通報できる仕組みが有効だが町長の見解は。

町長 担当課で申合せをし、迅速に対応できるよう取り組んで参りたい。

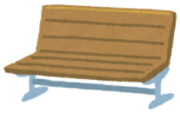
議員 私有地の危険木は費用等の問題もあり、対応が難しいが、行政の一定の支援が必要と考える。町長の見解は。

町長 どこまで支援するのかは大変難しい問題だ。税金を使って町が積極的な支援をするという事は重要な問題だ。慎重に考えていきたい。

問 De・愛広場及び直売所の充実を

答 生産者組合やDe・愛の関係者と話し合いながら整備を考える

議員 De・愛広場は町民の憩いの場として親しまれている。子育て世代、高齢者から日差しを避ける場所やベンチを設置してほしいなどの声があるが、これからどういった整備を進めていかれるのか。



商工観光課長 現在設置している遊具の隣接した場所に新たな遊具を設置し、今後は東屋やベンチ等は利用状況をみて、検討したい。

※他に危険木の倒木リスクの認識・対策の強化、直売所のシロアリ被害の今後の活用について質問しました。



手嶋 真由美（てしま まゆみ） 議員

問 高齢者へのRSウイルスワクチン接種を

答 他市町村と情報共有し、進めていきたい

動画はコチラ

議員 RSウイルス感染症は、特に65歳以上の高齢者や心疾患、呼吸器疾患、糖尿病などの基礎疾患を持つ方の重症化リスクが高く、予防対策が重要。基礎疾患を有する高齢者が、RSウイルスに感染した場合の重症化リスクに対する認識は。

健康づくり課長 慢性気管支疾患や心疾患の基礎疾患を持つ方への感染は、入院を要するような症例や肺炎まで至ったような例の死亡人数は、インフルエンザに匹敵すると認識している。

議員 RSウイルスの感染時には、発熱、鼻水、咳などの症状が出現するため、風邪と思われやすい。現時点で治療薬がなく、重症化し死亡に至った患者の85%は高齢者で、その多くは基礎疾患のある方であった。

RSワクチン接種を町独自の施策として、基礎疾患のある方、施設入所高齢者など対象を限定し、段階的導入をするのはどうか。

健康づくり課長 田川市郡の市町村とも衛生担当者会議等で情報共有し、その様子を見ながら、進めていきたい。

議員 川崎町には、60歳以上が約7,300人、そのうち65歳以上が約5,800人。RSウイルスについては、感染を未然に防ぐ予防の周知が何より重要。ワクチン接種が重症化を防ぐ鍵であるということ、この命に関わる重要な情報を、高齢者の皆さんに確実に届くよう、より積極的で分かりやすい周知策を講じるべきでは。

健康づくり課長 今後検討していきたい。

※他に昨年6月に制定された手話施策推進法について質問しました。





問 役場からの不在着信の改善についてその後の対策は

答 回線の増設を含め検討

動画はコチラ

議員 役場からかかってきた電話に折り返し電話をしても何課からかわからず町民に不便をかけている。2年前に調査検討をする回答をいただいたが改善策は。

防災管財課長 各課に直通の電話回線をつけることは可能。回線の増設を含め、有効な手段を検討していく。

議員 田川地区の町村の電話番号による苦情の調査を行ったことがあるか。

防災管財課長 ない。

議員 LINE等の連絡方法は検討しているか。



企画情報課長 個人情報保護やセキュリティ問題等解決すべき問題が多く慎重に検討していく。

問 総合健診の予約方法は

答 LINEによる予約と電話による予約

議員 総合健診の予約方法は。1つのスマホで複数予約ができるか。

健康づくり課長 LINEによる予約と電話での予約方法がある。スマホ1台で1件のみ予約できる。

議員 コロナ時の接種番号方式をしなかった理由は。

健康づくり課長 コロナ時の資料が今ないため、後日に回答。





問 小中学校ごとに公用車の配備を

答 その必要性が高まれば検討する

動画はコチラ

議員 学校には公用車がなく教職員個人車両が公務に使用されているようだが問題は無いか、きちんと配備すべきではないか。

教育長 教師個人の車を公務使用車として登録し適切に管理運用されており、現状不満は出ていない。



▲川崎中学校に貸出中の町の公用車

町長 まず教育委員会で議論してもらい、配備の必要性が高まれば検討したい。

問 雪舟ゆかりの魚楽園休園解消の努力を

答 県に同行し、毎年面会をしている

議員 観光振興目的で魚楽園周辺整備に多額の税金を投入。ここ数年所有者と管理者の意見が合わず休園、どうするのか。

教育長 名勝庭園管理の観点から、県が行う聞き取り調査と指導に同行している。営業が再開されれば町も協力できる。

町長 町の有効な観光資源であり休園は残念に思っている。再び開園すればこれまで通り応援したい。



▲広くなった魚楽園アクセス道路

問 De・愛対岸の山林をモミジ山に

答 モミジ山構想は次期の課題に

議員 魚楽園が休園、来町者が減った分を補うためDe・愛対岸山林をモミジ山として開発してはどうか。

町長 趣旨は理解するが、オートキャンプ場等の計画は一度白紙に戻ったので、改めて考えてみたい。

※他に「De・愛と川崎道の駅両立のための経営体制」、「国道322号バイパス交通量増大方策」について質問しました。



千葉 加代子 議員

問 職員へのハラスメントの研修は

答 隔年で行っていたが、今後は毎年行うことを検討している

動画はコチラ

議員 総務課が相談窓口になり、悪質な場合は、人事諮問委員会に諮ることとなっているが、構成委員が、副町長をはじめ総務、防災管財、財政、企画情報、教務の課長と議会事務局長になっている。構成委員がハラスメントの行為者になった場合、部下の皆さんは相談しにくく、公正な判断をされにくいと思うが、仮に委員のどなたかが行為者になった場合、どのように対応するのか。

副町長 その委員は当該委員会のメンバーから外すことが適切と考える。

議員 懲罰はないのか。



総務課長 懲罰については諮問委員会で審議を行う。

議員 他の市町村では外部の有識者を加えて対策委員会を設置しているが、同様の委員会の新設は可能か。

町長 ハラスメントがあった場合、当然、罰則規定、懲戒処分等やっていくということで認識していただきたい。外部から入れるのは可能だが、町の顧問弁護士がいるので、相談しながらやっていきたい。

※他に教職員の労働環境、町の関連施設の整備について質問しました。

お詫びと訂正

前号（第162号）の一般質問の記事の中で繁永議員の動画の二次元コードに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。 繁永議員動画二次元コード▶

議会日誌

4月	
委員会	
10・27日	総務常任委員会
8・27日	民生文教常任委員会
23日	建設産業常任委員会
9・15・20日	広報広聴常任委員会

5月	
19日	議員研修
委員会	
18日	総務常任委員会
	民生文教常任委員会
25日	議会運営委員会
28日	建設産業常任委員会

6月	
第1回川崎町議会（6月定例会議）	
2日	本会議
3日	委員会（総務・民生）
4日	議会運営委員会
5日	本会議・広報広聴常任委員会
9日	予算決算常任委員会（補正予算）
10日	本会議（一般質問）
11日	本会議（最終日）・建設産業常任委員会
委員会	
29日	民生文教常任委員会

次回定例会予定

議会の傍聴においでください！

9月 1日…本会議（初日）
9月 4日…本会議（中日）
9月11日…本会議（一般質問）
9月14日…本会議（最終日）

傍聴する場合は役場3階の傍聴席入口で住所・氏名・年齢をご記入ください。
議会ホームページから生中継がご覧いただけます。

傍聴される皆さんにお願い

①会議中の私語は慎んでください。
②携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
皆さんのご協力をお願いします。



補正予算 6月定例会議

一般会計補正予算（第1号） ※千円単位四捨五入

補正前の額	補正後の額	補正額
141億1,805万円	141億4,919万円	3,114万円

主な内容

- 地域介護・福祉空間整備事業費補助金の追加（町内高齢者グループホーム防災改修支援）……833万円
- 道の駅開設に伴う健康づくり拠点ニーズ調査業務委託料の追加……520万円

財産取得 タブレット1,051台購入契約を可決

～第2期GIGAスクール構想を推進

「全国の児童生徒にデジタル端末（タブレット）」の政策のもと、本町でもタブレットの更新を行います。

- **契約金額　5,214万円**
- **契約相手　㈱内田洋行九州支店（福岡県下13市町共同調達）**

付託委員会の意見 廃棄されるタブレットへの厳正な対応

議会豆知識 700万円以上の物品購入には議会の議決が必要



▲真崎小学校タブレット学習

令和8年度第1回川崎町議会（6月定例会議） 議案一覧と賛否結果

区分	案件	内容	賛否の結果
報告	専決処分（川崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	地方税法の改正に伴い条例を改正するもの	報告のため採決はありません
報告	専決処分（川崎町税条例の一部を改正する条例）	地方税法の改正に伴い条例を改正するもの	
報告	令和7年度川崎町繰越明許費繰越計算書	支出の終わらなかったものを翌年度に繰り越すもの	
報告	債権の放棄	川崎町私債権等管理条例の規定により債権を放棄するもの	
人事	固定資産評価員の選任	税務課長の異動により一郎丸税務課長を選任するもの	（同意）簡易表決
人事	教育委員会委員の任命	任期満了に伴い後任者に奥花菜氏を任命するもの	（同意）簡易表決
条例	職員定数条例の一部を改正する条例	職員の退職等に伴い条例を改正するもの	（可決）簡易表決
取得	財産の取得（町立小中学校児童生徒用端末購入）	P8を参照	（可決）簡易表決
補正予算	一般会計	P8を参照	（可決）簡易表決

賛否の結果：千葉 寺田 川根 中山 政時 山下 樋口 櫻井 手嶋（真） 繁永 松田 杉本 見月 松岡 手嶋（康）

簡易表決とは あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。

政時議員の除名処分取り消し

令和8年6月8日付の福岡県知事からの審決※書に基づき、令和7年12月11日に議決した政時喜久美議員に対する除名処分が取り消され、政時喜久美議員は議員として復職しました。

※審決…地方自治法に基づく申請に対して知事が行う処分

委員会の活動状況を報告します

委員会レポート



議会では年4回の定例会の休会中は、それぞれの委員会に分かれ、所管の現地調査や机上審議をしています。

民生文教常任委員会

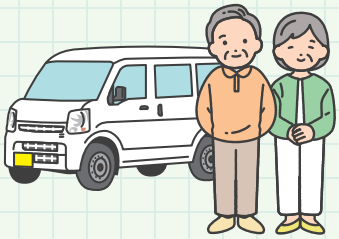
TOPICS 1 高齢者の見守りと買い物弱者対策に関する調査

川崎町は高齢者や障がい者の安心・自立した生活を支援するため、色々な見守り、支援事業を行っています。

- **見守りネットワーク事業**
- **配食サービス見守り事業**
- **緊急通報システム事業**
- **自主公民館事業**
- **みまもりあい事業**

など、様々な事業を行っております。

特に閉じこもり予防の**「地域いきいきお出かけサロン事業」**は好評です。ぜひご利用ください。





要 望 **事業内容が分かりにくい点もあり、町と社会福祉協議会が連携してサポートブックなどを配布して、丁寧な周知に努めるよう要望しました。**

TOPICS 2 町立病院の業務実績に関する評価結果の調査

川崎町立病院の令和6年度の評価では、「住民サービスの向上」「業務運営の改善・効率化」はおおむね計画どおりで、「財務内容の改善」は改善が必要であるとのことでした。

全体評価は中期目標の達成にはやや遅れが見られるとの評価でした。

令和7年度は改善傾向にあり、CTや内視鏡などを活用した早期発見、早期治療の推進、基幹病院との連携強化などに取り組んでいます。

要 望 **町としては危機感を持って目標の策定に取り組むよう求めました。**



▲川崎町立病院

総務常任委員会

TOPICS 1 令和10年の開業を目指して ― 道の駅 ―

2年後に迫った道の駅の開業。現在は土木工事と建築工事に向けた準備をしているところです。

今後も進捗状況を随時確認し、全ての人が利用しやすい道の駅を目指して、調査をしていきます。



▲ ベーカリーイメージ図


▲ 全体イメージ図

TOPICS 2 過去最高額の寄付金額 ― ふるさと納税 ―

ふるさと納税の令和7年の寄付金受け入れ額が過去最高の9億円を超える金額となりました。

課題と対策

今後は、返礼品に占める町内業者の割合を増やすため、新規返礼品の開発や、既存の返礼品のリニューアル等、工夫を凝らしていくことを確認しました。

寄付額の推移

令和3年	609,560,000円
令和4年	658,619,000円
令和5年	764,071,100円
令和6年	766,275,000円
令和7年	912,957,700円

令和7年 返礼品 人気ランキング

1位	あまおういちご
2位	牛タン
3位	国産豚
4位	福岡有明のり
5位	明太子

TOPICS 3 再編運行から半年経過 ― ふれあいバス ―

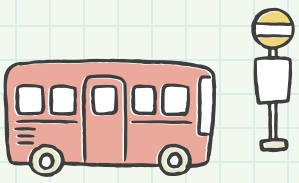
令和7年10月から再編運行を始めたふれあいバスの2回目の試乗調査を、3月23日に行いました。

半年間の乗客者の延べ人数は14,137人（前年同時期 9,633人）で、町民の移動手段として必要不可欠な存在となっています。

課題と対策

一方で、利用者の少ないコースやバス停があり、利用人数に応じたバスの大きさの選定の問題や、バス停のわかりにくさ、運転手不足、利用料金の問題等、今後も見直しを行っていくことを確認しましました。

また、新設されたおでかけコースについては、添田町との共同運行に向けた協議を行っているそうです。



建設産業常任委員会

TOPICS 1 危険家屋を調査、対策を ― 危険家屋等の空き家対策に関する調査 ―

平成29年度川崎町空き家等実態調査

不良度ランク別 空き家数

（単位：軒）

軒数（割合）	A	B	C	D	合計
	163（24%）	314（47%）	122（18%）	74（11%）	673

■不良度ランク A：問題がない　B：小規模な修繕が必要　C：中～大規模な修繕が必要　**D：大規模な修繕や除却が必要（老朽家屋）**

大規模な修繕や除却等が必要な老朽家屋は74件、11％存在しています。調査時から9年が経過しているため、老朽家屋に移行している家屋もあるとのことでした。

大字別 不良度ランク空き家数	A 軒数（割合）	B 軒数（割合）	C 軒数（割合）	D 軒数（割合）	合計 軒数
大字川崎	121（28%）	205（47%）	78（18%）	33（ 7%）	437
大字池尻	16（14%）	65（57%）	15（13%）	18（16%）	114
大字田原	17（20%）	31（37%）	23（27%）	14（16%）	85
大字安眞木	9（24%）	13（35%）	6（16%）	9（25%）	37
合　計	163（24%）	314（47%）	122（18%）	74（11%）	673

空き家数及び空き家率がともに高い川崎地区では老朽家屋の割合は最も低く、安眞木地区は、空き家の数は少ないものの、老朽家屋の割合がやや大きくなっていました。

危険家屋は、専門的な知識を有する者を委員とした空き家対策委員会を設置し、その委員会で危険度を判断してもらう必要があり、その判定をもとに町長が認定するようです。

危険家屋と認定されても行政が壊すことはできませんが、事故が起こる前に、今できる最善の対策をお願いしました。



Q 台風等での二次災害が心配…

A 老朽家屋74軒を再度見て回り、調査をしていきます。



TOPICS 2 農産物生産拡大に向けて ― 農業振興に関する調査 ―







- **普通作部会**…レンゲ米のブランド化を図る取り組みとあわせて、川崎町の道の駅がパンの道の駅ということもあり、5反ほど小麦を栽培。
- **野菜部会**…サツマイモやカボチャ栽培の推進、また、圃場に獣の発生が多いということで、減作整備をしながらミニトマトや小玉スイカ、トウモロコシ等を8年度は試験栽培していく。
- **果樹部会**…シャインマスカットの売れ行きが順調で、昨年から冷凍保存をし、時期をずらしての販売を試みた。味に変わりはなかったが、見た目が少し茶色くなったことから、変色しない冷凍保存方法に取り組む。
- **里親育成事業**…農業を主にやっている方が弟子を受け入れるというもの。里親になる方の費用が出ない状況なので、町独自で講師料が出るような補助の要望があり、必要とあれば農家さんの意見を聞き、考えていく。

委員会からの要望

生産拡大に向けてスタートしたばかりですが、道の駅開業まで2年しかありませんので、何か特別なことを実施して、突破口を開いていただきたい。

\今回の/ 主人公



川崎文化連盟会長
伊藤（いとう） 恵美子（えみこ） さん

川崎文化連盟とは

町内で文化活動をしている人が集まって作っている団体です。

主な活動は

文化祭とニューイヤーコンサートです。文化祭は町内の学校、施設等多くの町民の方が参加している一大イベントで、今年は45回目を迎えます。ニューイヤーコンサートは身近で一流の音楽にふれる機会を作っています。

会長としてひとこと

日々の生活に疲れた時、いいものを見たり聞いたり自分がしてみることは、心も体もリセットされ、健康につながります。文化連盟はこれからも良い文化にふれる機会を多くつくっていきたいと思っています。

追跡レポート

川崎町民野球場をより使いやすく!

川崎町民野球場の利用者から土が少なくて利用しにくいとの声があり、今年度の当初予算で黒土を購入し、誰でも利用できる状態にしていました。

しかし、量が少なくて利用しにくい状況が続いているとの声から、6月補正予算で新たに黒土を購入し、随時補充を行っています。

今後もより使いやすい施設を目指して整備を行っていきます。



川崎町民野球場▲

編集後記

今年も暑い夏となっています。皆様体調には十分気をつけられていますか? 今年の夏も全国的に平均よりも気温が高くなる傾向にあるそうです。川崎町議会も、この暑さに負けず、熱い思いでこれからの川崎町をより良い町へと導いていきたく思っております。今後もこの熱い思いを伝えてまいりますので、ご愛読いただければ幸いです。(孝)

発行責任者 議　長 大谷 春清

広報広聴常任委員会
委員長 中山 信和　副委員長 手嶋 真由美
委　員 山下 美穂・樋口 秀隆・櫻井 英夫・松田 孝行

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

二次元コードからもご覧になれます▶
https://www.gikai-kawasaki.com/

かわさき議会だより
第163号
令和8年8月発行

■住所 〒827-8501 福岡県田川郡川崎町大字田原789-2
■発行 川崎町議会 ■編集 広報広聴常任委員会 ■制作 株式会社NOTE

UD FONT